

## CiP (コンテンツ・イノベーションプログラム) 協議会のご案内

CiP 準備会 代表 中村 伊知哉

東京・竹芝地区にデジタル・コンテンツ産業の集積地を形成する母体としての一般社団法人「CiP 協議会」を2015年4月に設立する予定です。

2019年度に完成予定の「都市再生ステップ・アッププロジェクト(竹芝地区)」は、東京都の土地を活用する東急不動産・鹿島建設の事業で、慶應義塾大学が企画運営に参加しています。内閣府の国家戦略特区会議でも本事業を推進することとされています。本活動にぜひご参画頂きたいようお願い申し上げます。

### 1. 概要

東京都有地 1.5ha に、業務棟(地上39階建地下2階)・住宅棟(地上21階)を2019年度に完成予定業務棟に研究開発・人材育成スペース約700㎡をはじめ、交流サロン、ホール、スタジオ、インキュベーターオフィスなど約8000㎡のコンテンツ拠点施設を整備。

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(KMD)を核として、内外の先端機関と連携した研究組織を形成  
例:スタンフォード大学、シンガポール国立大学、東京大学

「研究開発」「人材育成」「起業支援」「ビジネスマッチング」を柱とするエコシステムを設計  
次世代技術・ビジネスモデルの創出、国際的に通用する人材の育成、コンテンツ企業の成長・発展を促し、産業力強化・国際競争力向上に貢献

都内及び国内のコンテンツ拠点と連携し、テストベッド及びリブとして機能

東京・日本のデジタル・コンテンツの発展策の立案・提言を行い、産業・文化の発展に寄与

※計画につきましては、協議中につき今後変更が生じる場合がございます。

### 2. CiP 協議会

#### (1) 活動内容(想定)

- ・研究教育分科会
  - ・KMD、スタンフォード大学、関係企業等と連携した研究開発
  - ・マンガ・アニメ人材育成(文部科学省事業との連携)
  - ・キッズ向けワークショップ開催(プログラミング教育等)
- ・産業支援分科会
  - ・起業コンサルティング、知財サポート
  - ・各種団体と連携したビジネスマッチング
- ・政策分科会
  - ・IT政策、コンテンツ政策に関する政策提言
  - ・国家戦略特区の規制緩和要求(税制、電波、知財、屋外広告等)・発信・交流
- ・シンポジウム、勉強会、サロン等の開催  
既に研究開発案件として、超人スポーツ、eSports、次世代サイネージ、マルチメディア放送、デジタル教育、シリコンバレー事業モデル、IT政策等の企画が検討されている。  
これらは理事企業の提案に応じ、編成・追加していくこととする。

※上記活動は、今後の活動案であり、2015年度に行うものとは限りません。詳細につきましては、別添資料中の2015年度の活動案についてご確認ください。また、理事会員の意向により、上記以外の活動を行う場合もあります。

※各分科会の研究テーマ等、今後の進捗に関しては、本年2月、3月各1回開催予定の勉強会「サロンCiP」にて順次発表していく予定です。

## (2) 理事・会員

理事会員（会費：100万円/年）

協議会の基本方針(分科会の設置、研究テーマ等)の策定を行い、活動を主導します。

予算・事業計画の企画決定にあたります。

総会での議決権を有します。

一般会員（会費：25万円/年）

理事会員と同様に総会での議決権を有します。

分科会、シンポジウム、勉強会等の研究活動に参加できます。

スタートアップ会員(会費:10万円/年、ただし資本金1000万円未満もしくは設立5年以内の法人)

各種活動に参加できます。

個人会員（会費：5万円/年）

各種活動に参加できます。

※このほか、オブザーバー、フェローを設定し、専門家、有識者に関わっていただきます

※なお、本協議会へのご参加は、竹芝拠点へのご入居を前提とするものではありません。

## (3) スケジュール

2015年1月27日より CIP 協議会入会申込受付開始

2015年3月末日まで CIP 協議会設立会員受付終了(その後も入会は受け付けます)

2015年4月 CIP 協議会設立イベント開催(予定)

## (4) 申込み手順

本日以後 入会申込書受付開始

2月下旬より順次 入会書類送付開始

3月末日 設立時会員受付終了(以後も会員は継続して受付)

4月23日 設立記念イベント開催